

3. 定員管理及び給与の適正化の推進

(1) 基本方針

定員管理に当たっては、平成18年10月に策定したみなべ町職員定員適正化計画に基づき、定員管理を行い新規の行政需要に対しても職員の配置転換により対処する。

今後とも適正な定員管理を一層推進するため、事務事業の見直し、組織・機構の簡素合理化、民間委託、OA化等に積極的に取り組んでいく。

職員給与の適正化に当たっては、職員給与が町財政に占める割合と、職員の勤務意欲・士気の高揚及び人材確保につながる重要な勤務条件である点を考え合わせ、適正な管理に努めていく。これとともに、給与水準、給与制度について、公表等を通じ町民の理解が得られるよう努めていく。

(2) 具体的項目と数値目標

定員管理及び給与の適正化の推進に関して4の項目を掲げ、うち「定員管理計画による職員数の削減」「職員手当等の見直し」について具体的に数値目標を設定し、平成23年度までに約167,000千円の節減を目指す。

単位：千円

	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	削減額 合計
3. 定員管理及び給与の適正化の推進						
01 定員管理計画による縮減	6,270	▲9,624	▲19,881	▲26,762	▲101,315	▲151,312
02 給与の適正化の推進	0	0	▲4,030	▲5,730	▲5,730	▲15,490
合計	6,270	▲9,624	▲23,911	▲32,492	▲107,045	▲166,802

	項目	定員管理計画による職員の削減	所管課	総務課		
23	現在の方法と課題	平成18年10月に策定したみなべ町職員定員適正化計画に基づき、定員管理を行っている。				
	到達目標	定員適正管理 人件費の削減				
	取組方法	引き続きみなべ町職員定員適正化計画に基づき、定員管理を行い、新規の行政需要に対しても職員の配置転換により対処し、今後とも適正な定員管理を一層推進する。				
	改善見込額 (千円)	数値目標 (定員管理計画に基づく人件費の節減額)				
H19年度		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	5ヶ年計
6,270		9,624	19,881	26,762	101,315	151,312

	項目	早期退職制度の導入	所管課	総務課		
24	現在の方法と課題	制度は導入していない。				
	到達目標	組織の活性化 人件費の削減				
	取組方法	職員の勤奨退職制度は旧町村では運用してきており、また和歌山県市町村職員退職手当事務組合の支給条例では通常の制度として規定されていることから、取扱要綱等、町の判断で随時導入できる制度である。 単年度の多数退職による職員数の激減緩和や職場の新陳代謝、人件費の縮減などに大きな効果が考えられることから早期退職制度を導入する。				
	改善見込額 (千円)	数値目標 未定				
H19年度		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	5ヶ年計

	項目	職員手当等の見直し	所管課	総務課		
25	現在の方法 と課題	現在、管理職手当は定率で支給している。 勤勉手当の積算に扶養手当を算入している 特別職（町長、副町長、教育長）の給料、期末手当の加算率を県内他町村と調整 する必要がある				
	到達目標	職員手当の見直し 人件費の節減				
	取組方法	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職手当を定率から定額に改正する。 ・勤勉手当基礎額から扶養手当額を除く。 ・特別職（町長、副町長、教育長）の給料と期末手当加算割合の見直し 特別職報酬等審議会における審議を踏まえ、県内他町村との状況を勘案した適正 なものとする。 				
	改善見込額 (千円)	数値目標 （職員手当等の見直しによる節減額）				
H19年度		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	5ヶ年計
0		0	4,030	5,730	5,730	15,490

	項目	時間外勤務手当の削減	所管課	総務課		
26	現在の方法 と課題	行政の業務はニーズの多様化、専門化や国や県からの権限委譲により事務量が増 加する一方、職員数は抑制基調にあることから、時間外勤務が増加する傾向にある				
	到達目標	事務能率の向上 適正な職員配置 職員の健康維持				
	取組方法	事務配分の見直しや職員の適正配置により時間外勤務の削減に勤め、命令者であ る課長の管理責任の徹底を図る。 振替代休制度は、より実効性のある制度にするため、組織の見直しも含め職員管 理のあり方について検討し、代休を取得しやすい体制を目指す。				
	改善見込額 (千円)	数値目標 （目標数値は定員管理計画による節減額を含む）				
H19年度		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	5ヶ年計